

Charity approach	Needs approach	Rights based approach
結果より入力を重視	入力と結果を重視	プロセスと結果を重視
チャリティーを増やすことを強調	ニーズを応えることを強調	権利の実現を強調
金持ちによる貧しいものへの道徳的な責任感	妥当な請求を認識	履行義務の所持者 (duty-bearer) への個人やグループの請求権利を認識
個人が犠牲者としてとらえられる	個人が開発の介入の対象者としてとらえられる	個人やグループが権利を請求できるようにエンパワーされる
個人は支援を受ける価値がある	同左	個人は支援を受ける権利がある
問題の症状に焦点	問題の当面の原因に焦点	構造的な原因や症状に焦点

Source: *Applying A Rights-Based Approach: An Inspiration Guide to Civil Society*, Danish Institute for Human Rights, 2007